

# つぶつ部

- ひと粒の命に触れる野良作業 -



トランジションタウン運動も、パーマカルチャー（地球未来の永続に繋がる農的な暮らしの文化）の理念や、塩見直紀さんが提唱された「半農半X」が示している通り、誰もが農に携わることをお勧めしています。

さて、それはなぜでしょう？

ほんの少しでも暮らしに必要な食の生産が出来るようになると、身近な場所で食料が手に入ることで、スーパーの大量電気エネルギーや遠方から輸送に必要な石油エネルギーなどへの依存から、自由になれる暮らしを創れるからです。

また、自ら食べ物を育てることによって、季節のリズムと共に育まれる命の本質に触れ合える、とても豊かな暮らしも育めます。

トランジションタウン栃の木では「つぶつ部」と称して、仲間が持っている種を持ち寄り、栽培の失敗や成功の話シェアしながら、皆んなで楽しく農作業を助け合う活動部会が発足しました。

## パーマカルチャーお話し会

- みんなで楽しく学び愛 -



パーマカルチャー（地球未来の永続に繋がる農的な暮らしの文化）の理念やデザインについて学びを共有することを基本にしていますが、それにこだわらず、関わる皆さんの誰もが先生に、誰もが生徒になり、お互いが持っている得意な分野についてお話やワークショップを共有して理解を深め、学び愛う機会としています。

これまで、「アメリカ パーマカルチャー ツアー報告会」、「我が家のシステムデザイン」、「女性ケアから世界平和♡」、「竹チャルカと適正技術 - 人の力を引き出すものづくり」などのお話し会 & ワークショップを開催して来ました。

普段何気なく一緒に過ごしている仲間の真意や意外な一面を再発見したり、コミュニティの心の繋がりがさらに深まる学び愛（合い）として、「パーマカルチャーお話し会」を行っています。

